

令和5年9月28日(木)

## 「あんたが悪いと指さした 下の三本は自分を向いている」

この標語は、鳥取県三朝町(みささちょう)にある三佛寺(さんぶつじ)境内に掲げられていたことばです。境内の自動販売機横に設置されていた掲示板のことばです。

相手を非難するために指を指すことがあります。人差し指を相手に突きつけると、折り曲げられた中指、薬指、小指の3本は、実は自分の方を向いています。実際にやってみてください。相手を指している人差し指は自分からよく見えますよね。しかし、自分の視界にはあまり入ってこないかも知れませんが、自分を指している3本の指に気づきませんか？

この「あんたが悪いと指さした 下の3本は自分を向いている」のことばが言おうとしているのは、この3本の指の存在です。皆さんは自分の悪い部分には気づかないで、怒りに任せて相手を一方的に非難した経験はありませんか？人差し指を向けられた相手は、指を指したあなたに対して怒るし、あなたの怒りもより大きくなってしまうものです。中村元さんの訳『ブッダの真理のことば・感興のことば』には、

実にこの世においては、

怨みに報いるに怨みを以てしたならば、

ついに怨みの息むことがない。

怨みをすててこそ息む。

これは永遠の真理である

結局、相手を非難していても、何も解決しません。そうではなく、「自分にも悪い部分はある」という考えを持たなければ、お互いの怒りの感情は大きくなるばかりです。